

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

共に創る掛川
富田まゆみ



原子力災害時の広域避難行動の周知を

Q 市民の原子力災害広域避難を確かかなものとするためには、自治区ごとの避難の流れ、避難先、避難経路所、想定される避難経路をわかりやすく図にまとめ、全世帯に配布することが効果的と考ええるが見解を伺う。

リーフレットなどの全戸配布を検討していく

A 原子力市民学習会を各地域で順番に実施しています。今後は18避難単位ごとに、避難の流れ、避難先、避難経路所、想定される避難経路をわかりやすくまとめたリーフレットなどを避難先の市町村ごとに作成し、全戸配布することを検討していきます。また、各地区単位でワークショップを実施し、原子力広域避難についての課題解決に向けて、意見交換をして

いきたいと考えています。

外国人児童生徒の初期支援の充実を

Q 本市の外国人就学の初期支援を担っているNPO法人静岡県教育フォーラム「虹の架け橋」が、今後も継続して充実した活動を行うためには、さらなる支援をすべきと考えるが見解を伺う。



事務局である菊川市を中心に今後の在り方を検討していく

A 「虹の架け橋」による日本語初期指導は、来日間もない外国籍児童生徒にとって大変有意義であるため、事務局である菊川市を中心に今後の在り方を検討しています。また、県に対して引き続き補助金の創設を要望していきます。

【その他の質問事項】

・プロフェSSIONナル人材の公募と本市の課題及び市政の方向性について

新しい風
橋本勝弘



経済波及効果分析の必要性は

Q 都市計画マスタープラン策定には「上西郷地区整備推進事業」や「新東名第2PA」、「スマートIC」の3事業の経済波及効果分析が必要と思うが実施する考えはないか伺う。

事業の進捗状況に応じて、経済波及効果の分析を検討する

A 都市計画マスタープランの北中学校区地区別構想策定の際は、上西郷地区整備推進事業と、倉真第2PAの経済波及効果分析も有効だと考えています。しかし、現在、両事業とも事業実施には至っておらず、具体的な施設計画も決定していませんので、事業の進捗状況に応じて、必要な時期に経済波及効果の分析を検討していきます。

粟ヶ岳山道の早急な安全対策を

Q 観光素材としても重要な粟ヶ岳については、山道の安全対策を早急に講ずるべきであるが見解を伺う。

利用しやすく安全に通行できる道路整備を進めていく

A 市道粟ヶ岳登山道線については、勾配の緩和や幅員の拡張など、大規模な道路改良による安全対策は困難な状況です。しかし、少しでも安全に通行できるよう、毎年、地元と協議のうえ、側溝への蓋掛けやガードレール構造の変更等による車両通行帯の拡幅などを実施していきます。粟ヶ岳へ訪れる方々の観光道路として、また、地元住民の生活道路として重要路線でありますので、今後も、利用しやすく安全に通行できる道路整備を進めていきます。

